

MDD 移動式脱水装置

操作方法:	1) MFD R200 との組み合わせで完全自動化 2) 単体での運用も可能
流量:	12m ³ /時間 (液体、固体、フィルターフリースによります)
製品:	圧縮汚泥
コンテナ:	20' (ISO 寸法, LxWxH, 6,058m x 2,438m x 2.591m) MFD_R200 で使用する凝集剤 IBC の設置場所
電源:	3 相 400V / 50Hz / 16A
電力量:	2 kW
重量:	2.000 kg (収納部品なし)
処理能力:	汚泥 IN / 濾過液 OUT / 圧縮汚泥(大袋)



Reprotex GmbH
Hafenstrasse 47-51
4020 Linz, Austria
office@reprotex.com
www.reprotex.com

tel +43 732 9015 6700
fax +43 732 9015 6710



ウォーターリサイクル

MDD



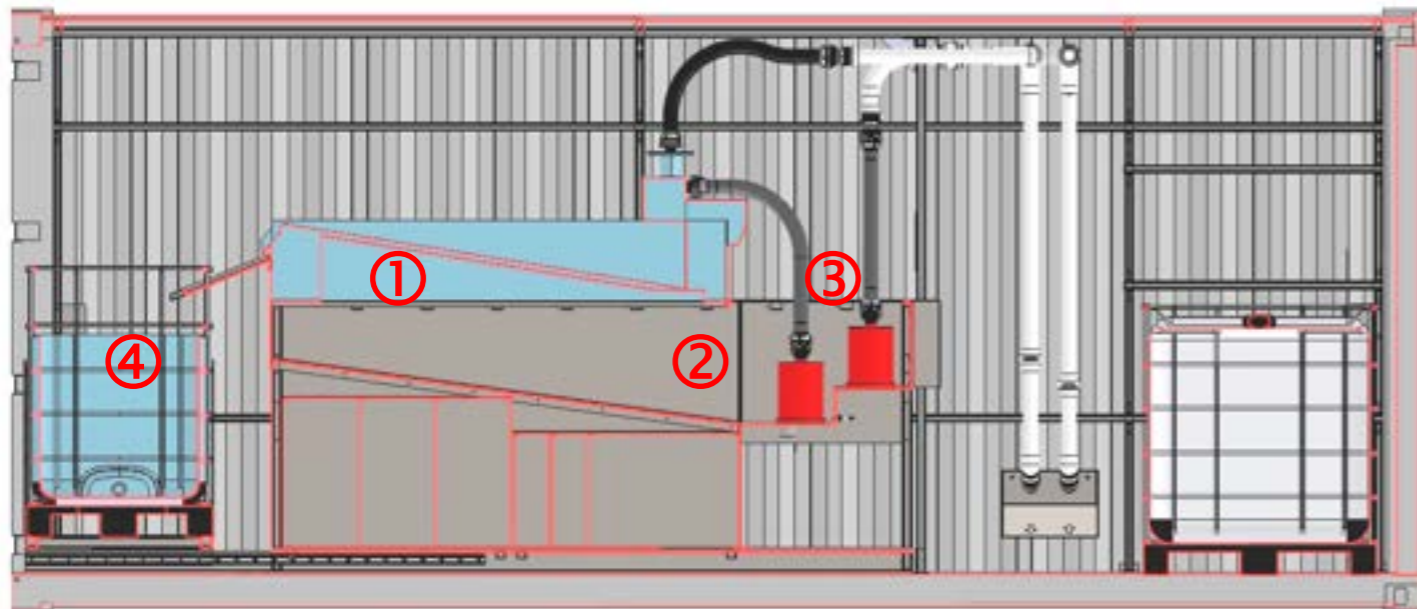
The Reprotex の処理

Reprotex とは、移動式廃水リサイクル装置のことです。また、移動式コンテナ型汚泥脱水装置では、水リサイクル装置から発生する液体汚泥を複合処理で圧縮し、埋立や焼却に適した状態にすることが可能です。電子制御による全自動運転で、MFD_200 との組み合わせや単体での使用も可能です。



処理内容

定期的に排出される液体汚泥は、直接 MDD にポンプで送られ、傾斜フィルターにかけられます。汚泥は、個別に選択可能なフィルターフリースで脱水され、自動的に大きな袋に入られます。濾過水は、濾過水カップの水位により自動的に MFD R200 または外部排水口へ送り込まれます。溢れた汚泥は、追加ポンプでフィルターフリースに戻されます。



使用用途:

- 表面処理
- ハイドロデモリッション
- トンネル清掃
- 塗装除去
- グリップ改良
- タンク洗浄
- 産業用の洗浄
- 沖合
- 建築物の解体
- 改装工事

メリット

- コスト削減(汚泥・運搬)
- 柔軟性・機動性
- 使いやすさ
- 革新的な処理技術
- 機器や付属品の収納スペース

100% 汚水
↓
1% 汚泥
99% 清水

MFD R200 に使用されている沈殿・凝集製品は、VTA Austria GmbH が Reprotex 社と共同で開発したものです。



主要部品

- ① 傾斜型フィルター
- ② ろ過水タンク
- ③ ポンプによる濾過/循環
- ④ 大袋(圧縮汚泥)
- ⑤ MFD R200 用凝集剤 保管用タンク
- ⑥ ホース口 (Storz タイプ 2 インチ)

